

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		老年看護の成り立ちと考え方		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	通年	教室名	各教室
担 当 教 員		早川 直美	実務経験と その関連資格	看護師として病院・高齢者福祉施設・児童福祉施設に勤務			
《授業科目における学習内容》							
対象となる高齢者の身体的変化だけでなく心理的・社会的側面をとらえ理解につなげていく。高齢者を総合的に理解し、高齢者の健康と生活を支える看護職者としての基本的な考えを学ぶ。また、高齢者に関連する保健・医療・福祉制度や倫理的な問題と課題について学ぶ。							
《成績評価の方法と基準》							
講義・演習への出席状況、課題提出状況・内容(30%)、筆記試験(70%)で総合的に判断する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院							
《授業外における学習方法》							
シラバスの内容を確認し、教科書や資料を参考にしながら予習と復習を行いましょう。要点をまとめながら理解することを意識してください。老年看護学に関する過去の国家試験問題に自発的に取り組みましょう。							
《履修に当たっての留意点》							
座学の授業だけでなく演習やグループワークを行います。出席状況や授業への参加状況・提出課題の内容も評価に含みます。主体的に授業に参加してください。							
授業の方法		内 容			使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	加齢に伴う変化を身体的・心理的・社会的側面から説明することができる。		教科書 配布資料 AV機器他	高齢者の定義について調べてくる。	
		各コマにおける授業予定	加齢と変化、身体的・心理的・社会的変化、高齢者の定義、老年期の発達課題				
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	超高齢社会の現状・保健医療福祉制度についてまとめることができる。		教科書 配布資料 AV機器他	NOTE「孤立死」を読み、現状について調べ学習をする。	
		各コマにおける授業予定	超高齢社会の統計的輪郭、高齢社会における保健医療福祉の動向				
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者とヘルスプロモーションについて述べることができる。 保健医療福祉施設および居住施設について説明することができる。		教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器他	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	高齢者とヘルスプロモーション、保健医療福祉施設および居住施設における看護				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の権利擁護について述べることができる。 老年看護の役割について述べることができる。		教科書 配布資料 AV機器他	NOTE「魔の3ロック」を読み、現状について調べ学習をする。	
		各コマにおける授業予定	高齢者の権利擁護、老年看護学教育の発展、老年看護の役割				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	老年看護の理論についてまとめることができる。 ヘルスアセスメントの枠組みについて述べることができる。		教科書 配布資料 AV機器他	Column「ライフストーリーを聴く」を読み、自分の考えをまとめる。	
		各コマにおける授業予定	老年看護における理論・概念の活用、老年看護に携わるものの責務、ヘルスアセスメントの基本				
授業の方法		内 容			使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容

第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体に加齢変化とアセスメントについて項目ごとにまとめることができる。	教科書 配布資料 AV機器他	各臓器の解剖を調べる。
	各コマにおける授業予定		身体に加齢変化とアセスメント1 皮膚とその付属器、視聴覚とそのほかの感覚、循環器系		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体に加齢変化とアセスメントについて項目ごとにまとめることができる。	教科書 配布資料 AV機器他	各臓器の解剖を調べる。
	各コマにおける授業予定		身体に加齢変化とアセスメント2 呼吸器系、消化器系、ホルモンの分泌①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体に加齢変化とアセスメントについて項目ごとにまとめることができる。	教科書 配布資料 AV機器他	各臓器の解剖を調べる。
	各コマにおける授業予定		身体に加齢変化とアセスメント3 ホルモンの分泌②、泌尿器生殖器、運動系		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の身体的変化を考えながら疑似体験をすることができる。	高齢者疑似体験セット	事前に演習要項を読み、演習ワークシートを記入してくる。
	各コマにおける授業予定		高齢者疑似体験の演習		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の医療事故とリスクについて述べることができる。 ヒヤリハット、インシデントについて説明できる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器他	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。
	各コマにおける授業予定		高齢者と医療安全		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	家族への援助について述べることができる。 多職種連携について説明できる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器他	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。NOTE「介護休暇」を読んでくる。
	各コマにおける授業予定		治療・介護を必要とする高齢者を含む家族の家族の看護 多職種連携実践による活動		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	エンドオブライフケアの概念を理解し、高齢者の末期段階における身体的アセスメントと求められる援助・家族への支援について説明できる。	教科書 配布資料 AV機器他	エンドオブライフケアに関連する用語について終末期の死にいたるプロセスについて
	各コマにおける授業予定		高齢者の終末期の看護 1) エンドオブライフケア 2) 末期段階に求められる援助と家族への支援		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	死生観について自己の考えを述べることができる	自己学習ワークシート 模造紙 マジック	自己の死生観について考えをまとめる。
	各コマにおける授業予定		グループワーク 死生観についてグループ討議・発表		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	意思決定への支援について自己の考えを述べることができる	自己学習ワークシート 模造紙 マジック	自己の死生観について考えてくる。
	各コマにおける授業予定		グループワーク 意思決定への支援について事例をもとにグループ討議・発表		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	救急を受診する高齢者の特徴について述べることができる。 災害時、看護職に求められる役割について説明できる。(高齢者看護)	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器他	授業内容について項目ごとに内容をまとめる。
	各コマにおける授業予定		高齢者と救急救命 高齢者と災害		